



# 神奈川県東ロータリークラブ

## KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

DISTRICT 2590/CHARTERED MAY 29-1976/WEEKLY BULLETIN

2011-2012年度 R I 会長 カルヤン・パネルジー



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011-2012年度 第2590地区ガバナー 上澤摩壽雄

- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| ● 会 長 加藤 仁 昭    | ● 会長エレクト 飯田 泰之   |
| ● 副 会 長 伊東 英 紀  | ● 副 会 長 山本 登     |
| ● 幹 事 天野 公 史    | ● 副 幹 事 西山 潔     |
| ● 会 計 朝日 達 夫    | ● 副 会 計 田口 健太郎   |
| ● S A A 山本 芳 弘  | ● 副 S A A 吉田 隆 男 |
| ● 副 S A A 横 溝 亘 | ● クラブ会報 小 山 市 康  |

●クラブテーマ「感謝・継承・進化」●



写真提供 小池将夫会員

- 事務局 ホテルキャメロットジャパン内 〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3  
TEL: 045-314-3900 FAX: 045-314-3555
- 例会日 毎週金曜日 0:30 ~ 1:30 PM (第5金曜日 6:00 PM)
- 例会場 ホテルキャメロットジャパン 創立記念日 昭和51年5月29日
- URL <http://www.kanagawahigashi.com/>
- E-mail [kerc@beach.ocn.ne.jp](mailto:kerc@beach.ocn.ne.jp)

2011-2012年度 第25週報 No. 1724 2012年(平成24年) 1月13日 第1724回例会記録 1月20日発行

司 会 西山 潔 副幹事

誕生日祝 石川 正三 会員 (1月13日)  
竹山 洋 会員 (1月13日)

点 鐘 加藤 仁昭 会長

斉 唱 「我等の生業」



ロータリーの綱領 河野 明光 ロータリー情報委員長  
(第1例会のみ)

四つのテスト 植田 清司 職業奉仕委員長  
(第1例会のみ)

ゲスト紹介 つつみ純子 様 (ゲストスピーカー)

本日〈1月20日〉のプログラム

- ◆ 斉 唱 「それこそロータリー」
  - ◆ 献 立 鯛のポワレ
  - ◆ 卓 話 「漢字の成り立ち」-人体に関する文字-
- 大東文化大学 文学部 書道学科 教授 河野 隆 様  
(紹介者 山田 正憲 会員)

## 幹事報告

天野 公史 幹事

・本日、例会終了後に1月度定例理事会がございます。

## スマイルボックス

吉田 隆男 副SAA

石川正三君 誕生祝いを頂きました。ありがとうございます。

山本 登君 既に花粉との戦いがMAXになっている！

河野明光君 つつみ純子さん、当クラブへようこそ。毎日、大風呂敷を拡げている私には楽しみな卓話と期待しています。

天野公史君 つつみさん、お忙しいところありがとうございます。

正月に日本の伝統文化の話、楽しみにしておりました。

茂木知子さん “お姉さん”と声を掛けられて渡された品は南瓜の種。トイレの近いのに効くと言われ妙に納得。ついでに隣のトイレの近い若い男性スタッフに“あなたにも良いよ”と勧めると“お兄さんはまだ早い。お兄さんはこれだよ。”とひまわりの種を勧められました。効果は精力増強だそうです。

白鳥厚夫君 来月2月のマレーシア・ルーヤンRC訪問、よろしくお願ひ致します。

山本芳弘君 ①風邪が流行っています。皆さん、ご自愛下さい。②西山先生、先日はご馳走様でした。

吉田隆男君 白鳥さん、色々とお世話になります。

1月13日	8件	23,000円
本年度累計		1,223,278円

## 卓話

### 「ふろしき道 日本の心で世界を包む」

風呂敷&和文化コンシェルジュ つつみ純子 様  
(紹介者 天野 公史 会員)



偶々目にした風呂敷の包みに興味を惹かれ、風呂敷包みの講座に行ってみたら、これがとても面白い。その場で即、「弟子にして下さい!」とお願いして、風呂敷に関わるようになりました。あちこちで色々な風呂敷講座のお手伝いをして、ますます風呂敷の魅力にはまっていった頃、リーマンショックが起こります。ぴたっと大き

い講座の要請はなくなり、弟子の私の仕事はなくなっていました。折角一人でも教えられるようになったのに、そのまま辞めるのはとても残念。それに、風呂敷には日本文化や日本人の知恵が沢山詰まっている。自分ももっと色々知りたいし、風呂敷の良さを多くの皆さんに伝えたい。そういう思いから、ブログを始めることにしました。

しかし、当然ですが、風呂敷コンシェルジュと名乗って講座をやりますと書いても、なかなかオーダーは来ず、来るのはセミナーやネットワークビジネスの営業ばかり。トホホの連続で、もう何度辞めようと思ったことか。でも、やっぱり文様、色、包み方、素材、知りたいことだらけで、調べると実に面白い。有り余る時間を調べ物に費やしてこつこつブログに書いていたら、「ブログずっと読んでました。とても面白いので、講座をやって下さい。」というメールを皮切りに、少しずつ有り難いご縁を頂くようになりました。

そして昨年秋、国際交流基金から派遣されて、ポーランド・グルジア・イスラエルで風呂敷レクチャーとワークショップをするという、素晴らしい体験をさせて頂きました。

ポーランドは大変な親日の国で、車で7時間かけて参加して下さった方もあり、どこのレクデモ会場も大入り満員でした。日本文化事業の中でも風呂敷は前評判から高く、大使館の募集は即日満席になったそうです。

グルジアも親日で、こちらも全ての会場で満員御礼。こちらではグルジア大使公邸で、ミニレクチャーとデモンストレーションを行いました。各国の大使の方々にも、日本文化に楽しんで触れて頂けたようでした。

イスラエルはテルアビブ、ハイファ、エルサレムと三都市の大学でレクデモを行いました。どの街の大学生も皆真面目で真剣、且つ楽しんで取り組んでくれました。

レクデモの最後は、「包」の文字の由来を話しました。「包」という漢字は、母親の胎内で子どもが守られている様子の象形文字です。いとおしみ、大切に守る、という形は万国共通で、どこでも理解して頂きました。

風呂敷は物を包むために使われてきた日本の生活文化の布。普段の生活の中で使うものでも、大切にいとおしみながら使ってきた日本人の心のあらわれです。日本の風呂敷の包む心を日本のみならず世界にも広めていくのが、私のこれからの大きな目標です。

## 出席報告

金森 欣一 出席委員長

会員総数	56名	(40+16)名	
出席会員数	42名	(31+11)名	
出席率	82.35%		
ゲスト	1名	ビジター	0名
前回補正後	90.39%	前々回補正後	90.74%

◎次週《1月27日》⇒《1月30日》移動例会

次回《1月30日》の予定

神奈川RC・神奈川東RC合同賀詞交歓会